

節分の豆まきがすめば春はすぐそこ！

なんで鬼のパンツはトラ柄？

ある日の昼下がり、陰太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあ、ネコっち。ボクさ、ネコっちのブチ模様は可愛らしいと思うんだけど、ひとつ怖くて仕方ないものがあるんだ」

「いじめっ子にも向かっていく陰太くんが怖いものっていったいなんだい？」

「鬼のパンツなんだ。鬼って体も大きくてただでさえ怖いのに。それがトラ柄のパンツをはいて角を生やして、おまけに金棒まで持ってるでしょ。もうすぐ節分だから今年も一生懸命に豆まきしなきゃ！」

「たしかに鬼は怖いよね。ネコっちもちょっと勝てる気はしないんだニャ。でもね、鬼がトラ柄のパンツをはいているのも、角が生えているのも、ちゃんと理由があるんだよ」

「怖がらせるためじゃないの？」



陰太くん

大豆は五穀のひとつで米より粒が大きいから、邪気を払うのに最適と考えられたんだ。豆は魔滅まめだよ。



ネコっち♪

ネコっちのお話⇒『鬼は強いものの象徴でもあるんだニャ』

鬼門という言葉があるでしょ。一般的に不吉な方角としてとらえられているね。これは鬼の門と書くように、鬼が出入りする方角とされているからなんだ。鬼門は十二支では丑寅（うしとら）の方角に当たっていて、だから鬼は牛のような角を生やして、トラ柄のパンツをはいているんだよ。鬼の語源は「隠（おん）」で、「姿の见えないもの」だったんだけど、転じて良い意味でも悪い意味でも、人知の及ばない存在を表すようになったんだ。だから、災いだけでなく福をもたらしてくれる鬼の昔話が全国にあるよ。禍福かふくは糾える縄の如しだ。良いことばかりの人生なんてないよ。でも、災いのダメージをできる限り小さくするために**保険があるんだから、そこも考えてほしいものだニャ。**

★保険に関する疑問は、些細と思われ
ることもご遠慮なくお電話ください。

株式会社 みらいふ

住所：京都市右京区西京極午塚町30

TEL：075-863-0808 FAX：075-863-0809

Mail：news@k-milife.co.jp

